

協働提案事業の評価について

NPO等活動推進協議会の評価結果は以下のとおりです。

平成28年度 協働提案実施予定事業（27年度継続提案）

事業名	子どもプレーパーク事業	
実施主体	提案団体名	特定非営利活動法人 杉並冒険あそびの会
	担当課	保健福祉部 児童青少年課 児童館運営係
事業内容	区内の公園を利用して、大人のプレーリーダーの指導のもと、子どもたちが年齢に応じて冒険あそびを体験できる環境を作り、子どもの自発性や創造力を育てていく。	
総合評価	B3	

【付帯意見】

提案書類審査結果および公開プレゼンテーションに基づき、杉並区NPO等活動推進協議会は、協働テーマ「子どもプレーパーク事業」にかかる「特定非営利活動法人杉並冒険あそびの会」および「杉並区保健福祉部児童青少年課児童館運営係」の協働提案実施事業について、「期待できる」と評価した。以下において、評価項目ごとの評価結果と若干の意見を付記した。

提案団体および区担当課の課題・ニーズ把握については、新規の利用者が増え、出前プレーパークの実施希望も出ているなどニーズがあるものと評価した。さらに、一步進めて、常設化や現在の開催地域以外の地域のニーズにどうこたえるかが今後の課題である。

設定された目標については、次世代プレーリーダーの育成その他、具体的な目標を設定しているが、利用者などの集客人数のアウトプットの目標設定など、定量的な評価指標が欲しい。

協働の効果については、区と連携することで効率良く公園使用許可、火の使用許可などができ、事業に対する認知が図られるなど、参加者が増え成果が出ていると評価できる。公園等の管理者である区と協働することで、提案団体は事業が拡大できる。区はそのノウハウを蓄積でき、単独で行うよりも効果が上がる。結果として、次世代の育成や児童青少年課職員への育成なども、継続により効果が見込まれる。

地域資源の活用については、公園や児童館などの施設の活用を利用した活動であり、地域資源を有効に活用している。地域人材として会員、ボランティア、プレーリーダー等が活用されているが、さらなる増員が求められるよう。さらに、これまで実施してきた公園以外の公園で実施できるような場所があるか調査、検討する必要があるとの意見も出された。

区民満足度については、プレーパーク等が行われている地域では区民の満足度は向上していると思われる。協働により、さらに多くの区民がプレーパークに関わることができ、区民の認知度が上がり多くの人が体験できれば満足度は上がると思われる。また育成講座や出張プレーパークでさらに受益者が広まることを期待したい。

団体の事業実現力および団体の事業組織力については、長年の運営実績があり、実施を予定している内容に活かせるノウハウがあると判断した。提案団体は長年にわたり活動し、知識・経験等を生かしながら事業を実施し、次年度も、地域拡大のために多くのプレーリーダー等を育成してほしい。また、団体が法人化したばかりなのでこれから事業を拡大していく上で団体の組織基盤の強化が重要であるとの意見が出された。

計画性については、次世代養成講座の計画も具体的になっており、今年度の事業は計画通りに行われ、次年度の計画も実行可能なものと評価した。ただし、出前プレーパークについては児童館にこだわらず、広く区内施設で実施するなど拡大を求める意見もあった。

経済性については、事業経費について、区からの持ち出しが90%を超えており、継続するためには徐々に区からの持ち出し分を減らし、自己資金の確保は重要となる。また、予定経費は予定収入にあわせて作られるので、報償費・交通費等参考となる基準を明示してほしい。

創造性・新規性については、多様な外遊びにより子供達の実体験を増やし、プレーリーダー等の育成により多く子供に広げられる将来性がある。

継続性・波及性については、次年度以降の活動の実施箇所数増の印象が薄いとの意見があった。自分たちが主催で行う実施箇所を増やすのか、出張で他地域のやってみたい人たちを支えるのかで種の蒔き方も違ってくるのではないかと。今後の展望として隔たりなくさまざまな家庭にアウトリーチしていくことが可能な事業をどのような課題解決につなげていくのかさまざまな可能性がある。それを支える運営者・会員・ボランティア・プレーリーダー等の充実が将来的に発展、継続する可能性を握っている。さらにネットワーク化により効果の波及も期待できる。

最後に、評価項目以外の意見を注記したい。

プレーパークに子供の付き添いの保護者を巻き込むことにより新たな展開の可能性があり、「世話人」的役割など保護者へ期待できる役割を限定せず、この事業を推進するために力を発揮してもらうことが期待される。

※評価項目及び総合評価基準は裏面「協働提案評価集計表」のとおり

平成28年度協働提案実施予定事業

事業名	子どもプレーパーク事業
-----	-------------

提案団体名	特定非営利活動法人 杉並冒険あそびの会
-------	---------------------

担当課	保健福祉部 児童青少年課 児童館運営係
-----	---------------------

No.	評価項目	評価のポイント	評価
1	課題・ニーズ把握	地域の課題・区民の要望を的確に捉え、課題の解決によって公共的利益が得られるか。	B2
2	目標設定	課題解決のビジョン、具体的な目標設定があるか。	B3
3	協働の効果	区や団体の単独実施よりも、協働で事業等を実施することで、より質の高いサービスが提供できるなど、より効果が得られるか。	B2
4	地域資源の活用	地域資源(自然環境、産物、施設、文化、歴史等)を有効に活用しているか、また、地域の人材を活用しているか。	B3
5	区民満足度	協働で事業が行われることが区民の理解を得られ、また、事業の実施により区民の満足度が向上するか。	B3
6	団体の事業実現力	提案団体は、事業を実施するための必要な知識・経験・実績・特性(強み)を有しているか。	B3
7	団体の事業組織力	提案団体は、事業を実施するための実施体制(人員配置、財務状況、他団体との協力ネットワーク等)を有しているか。	C1
8	計画性	事業計画・スケジュール・実施場所等が実行可能なものとなっているか。	B3
9	経済性	事業経費の規模、資金計画、経費分担、経費内訳、算出根拠等が明確かつ適切か。	C1
10	創造性・新規性	新しい発想、アイデアがあり、課題解決に向け積極的なチャレンジ姿勢を持つなど、将来への期待感があるか。	C1
11	継続性・波及性	一時的な事業で終わるのではなく、将来的に発展・継続する可能性があり、地域への波及効果が期待できるか。	B3
総合評価 (評価員6名の平均)			B3

※委員評価点

A…特に期待できる(5点) B…期待できる(4点) C…標準的である(3点)

D…あまり期待できない(2点) E…期待できない(1点)

※総合評価基準

A	B1	B2	B3	C1	C2	C3	D1	D2	D3	E	
特に期待できる	←期待できる→			←標準的である→			←あまり期待できない→			期待できない	
5~	4.44	4.14	3.74	3.44	3.14	2.74	2.44	2.14	1.74	1.44	
	4.45	~4.15	~3.75	~3.45	~3.15	~2.75	~2.45	~2.15	~1.75	~1.45	~1